

スーパーミノ V トップ

高耐候性ポリウレタン樹脂蛍光塗料

シンロイヒ株式会社



INNOVATORS OF COLOR AND LUMINESCENCE

SINLOIHI

スーパーミノVトップ

《高耐候性ウレタン樹脂系蛍光塗料》

「スーパーミノVトップ」は、高耐候性蛍光顔料に高級一般有機顔料を組み合わせ、特殊なイソシアネートとポリオールを使用したウレタン塗料ですから長期の屋外暴露にも、黄変、チョーキング等の欠点がなく光沢性（オーバーレイ塗装）に優れ、しかも速乾性に優れた蛍光塗料です。

1回の塗り膜厚が大きく常温乾燥、焼付乾燥共可能であり、また同一塗料の塗り重ねはWet on Wetによる塗り重ねにより、より短時間で可能です。（吹き付け塗装のみ）
耐候性は、従来の蛍光塗料を大幅にグレードアップ（当社比2～3倍）いたしました。

又、スーパーミノVトップは、超高層ビル（高さ45m以上）に設置されるヘリコプターの屋上緊急離発着場等（緊急離発着場：Hマーク、緊急救助用スペース：Rマーク）に適した蛍光塗料です。

特長

- * ハイグレード蛍光顔料を使用しているため耐候性がよい。
- * 一回塗りの膜厚が大きく、塗装効率がよい。
- * ラッカーと同等の速乾性を持っている。又、常温乾燥、焼付乾燥共可能。
- * 肉持感がよく、タレにくい。
- * 塗膜が硬く傷が付きにくく、耐汚染性に優れている。
- * 耐アルカリ性、耐酸性、耐ガソリン性、耐油性等の耐化学薬品性に優れている。
- * 専用クリヤー《ルミノVトップ オーバーレイ》をオーバーコートすることにより光沢を出し、さらに耐候性をよくします。

用途

車輛関係の塗装、プラスチック塗装、軽・重金属塗装、弱電・重電器機関係の塗装、船舶関係の塗装、安全防災関係のマーキング塗装

色

グリーン、レッド、オレンジ、レモン、イエロー、ピンク、ブルー、

容量

1kg、4kg、16kg（いずれも主剤と硬化剤がセットになっています。）

塗料性状

| 項 目 | 内 容 | | |
|----------|-----------------------------|-----------------------------|--|
| | スーパーミノVトップ主剤 | ルミノVトップオーバーレイ主剤 | 硬 化 剤 |
| 展色剤 | アクリルポリオール樹脂 | アクリルポリオール樹脂 | イソシアネート樹脂 |
| 顔料 | 高耐候性蛍光・一般有機顔料 | — | — |
| 容姿 | 二液性 | | |
| 色相 | 7色 | クリアー(透明淡黄色) | クリアー |
| 密度(20℃) | 1.060 | 0.990 | 0.984 |
| 粘度(25℃) | 80±5KU(ブルー65±5KU) | — | — |
| 加熱残分 | 60±3%(ブルー56±3%) | 39±3% | 46±3% |
| 引火点 | 24. 5℃ | 26. 5℃ | 28. 0℃ |
| 発火点 | 421. 0℃ | 421. 0℃ | 380. 0℃ |
| 危険物登録商品名 | SH00342 | SH00442 | SH00542 |
| 危険物品名 | 第四類 第二石油類 | 第四類 第二石油類 | 第四類 第二石油類 |
| 危険等級 | Ⅲ | Ⅲ | Ⅲ |
| 有機溶剤区分 | 第二種有機溶剤含有物 | 第二種有機溶剤含有物 | 第二種有機溶剤含有物 |
| 有害物質 | キシレン 10～20% 酢酸ブチル 10～20% | キシレン 10～20% 酢酸ブチル 10～20% | キシレン 10～20% 酢酸ブチル 10～20% イソシアネート |

塗装基準

| 項 目 | | スーパーミノVトップ | ルミノVトップオーバーレイ |
|---------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------|
| 乾燥時間 (20℃) | 指触 | 10～20分 | 10～20分 |
| | 半硬化 | 3～4時間 | 3～4時間 |
| | 硬化 | 24時間 | 24時間 |
| 塗装間隔 (20℃) | 最小 | 12時間 | 12時間 |
| | 最大 | 48時間 | 48時間 |
| 標準塗布量 | 0. 26～0. 30Kg/m ² (2回塗り) | 0. 12～0. 13Kg/m ² (1回塗り) | |
| 標準塗膜厚 | 80～90μ(2回塗り) | 25～30μ(1回塗り) | |
| 塗装方法 | 吹付・刷毛・ローラー | | |
| 混合比(重量比) | 主剤:硬化剤=85:15 | 主剤:硬化剤=80:20 | |
| 混合塗料熟成時間(20℃) | 5～20分 | | |
| 希釈剤 | ルミノVトップシンナー・※Vトップシンナー | | |
| 可使時間 | 6時間 | 6時間 | |

蛍光塗装

適用部位：

| | |
|--------|----------------|
| 仕上げの種類 | アクリルウレタン樹脂蛍光塗料 |
| 塗装略号 | — |
| 素材の種類 | 鉄部 |

シンロイヒ株式会社
鎌倉市台2-19-12
Tel. 0467(43)2121

スーパーミノVトップ

1. 特長 ケレン後、付着性と防錆力をもつ変性エポキシ樹脂系カラーさび止め塗料「エポオール」を塗装し、上塗りに視認性の優れた性能をもったアクリルウレタン樹脂蛍光塗料「スーパーミノVトップ」を使用した仕様

2. 塗装場所 現地

3. 使用材料一覧表

| | 塗料名 | 商品名 | 希釈シンナー |
|---|--------------------|----------------|-------------|
| 1 | 変性エポキシ樹脂系カラーさび止め塗料 | エポオール ※ | エポオールシンナー ※ |
| 2 | 非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料 | Vトップ ※ | Vトップシンナー ※ |
| 3 | 非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料 | スーパーミノVトップ | Vトップシンナー ※ |
| 4 | 非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料 | ルミノVトップ オーバーレイ | Vトップシンナー ※ |

4. 塗装仕様

| 工程 | 商品名 | 塗回数 | 色相 | 混合比率 (重量比) | 希釈率 (重量比) | 塗装方法 | 標準使用量 (kg/m ² /回) | 塗装間隔 (20℃) |
|------|--|-----|-------------|-----------------|---------------|--------------------|---------------------------------|------------------|
| 素地調整 | 1. さび等は電動工具・手工具で除去する。 2. ゴミ、水分などをウエスなどで除去する。 3. 油脂分はシンナーでふき取る。 | | | | | | | 乾燥後 |
| 下塗り | エポオール | 1 | 白 | 主剤 85 硬化剤 15 | 0~5 20~30 | 刷毛 ローラー 吹き付け | 0.14~0.18 | 16時間以上 7日以内 |
| 中塗り | Vトップ (注1) | 1 | 同系色 (注2) | 主剤 80 硬化剤 20 | 5~10 30~40 | 刷毛 ローラー 吹き付け | 0.10~0.13 | 16時間以上 48時間以内 |
| 上塗り | スーパー ルミノVトップ | 2 | 各色 | 主剤 85 硬化剤 15 | 0~10 20~30 | 刷毛 ローラー 吹き付け | 0.13~0.15 | 12時間以上 7日以内 |
| クリアー | ルミノVトップ オーバーレイ | 1 | — | 主剤 80 硬化剤 20 | 0~5 10~20 | 刷毛 ローラー 吹き付け | 0.12~0.13 | 16時間以上 |

◇標準使用量は、被塗物の形状や、塗装方法・環境などによって増減することがあります。

※印は大日本塗料株式会社の製品です。

☆印は株式会社ユニオンの製品です。

(注1) ローラー塗装の場合は「Vトップローラー用」を使用してください。塗装間隔は16時間以上です。

(注2) 中塗りは日塗工の色番を指定して下さい。

| | |
|------------------------|----------------------|
| 蛍光色スカーレット →日塗工 S43-162 | 蛍光色レモン →日塗工 S44-351 |
| 蛍光色グリーン →日塗工 S44-456 | 蛍光色イエロー →日塗工 S44-381 |
| 蛍光色レッド →日塗工 S43-163 | 蛍光色ピンク →日塗工 S46-164 |
| 蛍光色オレンジ →日塗工 S43-266 | 蛍光色ブルー →日塗工 S40-746 |

5. 塗装上の要点

- ①塗料は内容物が均一になるように攪拌して使用してください。
- ②塗料の薄めすぎは硬い力不足、仕上がり不足となりますので注意してください。
- ③塗料の混合は重量比です。
- ④冬季気温が10℃以下で使用する場合はVトップ乾燥促進剤を3~5%添加してください。
☆商品の使用に際してはカタログ、説明書などを参照ください。

6. 注意事項

- ①塗装場所の気温や被塗物温度が5℃以下、湿度85%以上又は換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生じることがありますので、塗装を避けてください。
- ②外部の塗装で降雨、降雪の恐れがある場合及び強風時は塗装を避けてください。
- ③塗装時や、塗料の扱い時は換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。